Itoya Academy

2025年度 スタンダードコース
講座ご案内

Itoya Academy とは

2025年に11期目を迎える伊東屋が主催するアートスクールです。
描くことを自由に楽しむ技術を身につけることから始まり、観察力や表現力を養いながら、ご自身だけの感性を磨いて、絵画を通した「自己表現の楽しさ」を味わってください。画材はファーバーカステルを始め、どのステップでも妥協のない最高品質のものを使用。それによって得られる描くことの喜びや素晴らしい体験をご提供いたします。
スタンダードコース（supported by Faber-Castell）では、「形を捉える」「光と影」といった一番シンプルな部分に焦点を当てたモノクロームの講座から始まる**基礎クラス**、よりクリエイティビティを発揮するための表現が段階的に学べる**テーマ別クラス**をご用意しています。

スタンダードコース講師紹介

岩村 マグダレーナ

ドイツ バイエルン州生まれ
カッセル美術大学卒業
1977年芸術や工芸品の
ドイツ2次国家試験取得
ドイツ国内で美術工芸の
教師として勤務
現在は岩村アトリエにて
企画・アートディレクションを担当
2015年よりファーバーカステル
アカデミー at Itoya 講師

山本 水葱 (なぎ)

千葉県生まれ
東京芸術大学美術学部
デザイン科卒業
美術予備校の講師や
絵画スクールの講師を経て
2015年よりファーバーカステル
アカデミー at Itoya 講師
現在、ena美術講師
東京デザイン専門学校講師
DessinLABOアートスクール運営

基礎クラス

Monochrome

講師：岩村 マグダレーナ　火曜 10:30~12:45　土曜 10:30~12:45

絵を描くことは、絵のモチーフ（対象物）を"観察する"ことから始まります。私たちは、物体にあたった光が反射したものを目が感知することで物体を見ることができますが、このような視覚による知覚の仕組みを学び、人がどのように対象物を"認識"するのかを学んでいきます。
このコースでは、単色（モノクローム）だけを用いて、濃淡により光と影を描くことで、物体の形、テクスチャ、そしてその量感を表現します。

1.	**自然からの対象物**	ヨーロッパの絵の紹介、対象物のスケッチ、経験に基づく議論、描画技法の説明
2.	**黒から灰色までの明度**	ハッチング技法、黒から明るい灰色までの明度で陰影を表す練習
3.	**濃淡の表現**	ハッチング技法の活用、幾何学的な要素を表す
4.	**パステルでの描画**	黒い紙に白いパステルで光を描く、白い紙に黒いパステルで影を描く、コンビネーション
5.	**水滴＆ガラス（光の反射）**	ガラスなどの透過素材の光を描く
6.	**テキスタイル**	レオナルド作品の模写、テキスタイルを観察して描く
7.	**静物画（異なる質感の組み合わせ）**	構図について、異なる質感の様々な素材の表現
8.	**課題作品制作**	各自
9.	**課題作品制作**	各自
10.	**講評とまとめ、構成について**	作品の講評、構図（黄金比など）について

受講日：土曜 2025/10/4、10/18、11/8、11/22、12/6、2026/1/17、1/31、2/7、2/28、3/7
　　火曜 2025/10/7、10/21、11/11、11/25、12/9、2026/1/13、1/27、2/10、2/24、3/10

光と影

講師：山本 水葱　木曜 10:30~12:45

モノが見える仕組み、色彩と陰影の仕組みを理解しながら、描くことの基礎を学びます。
様々な画材を使用しながら、自身の表現方法を探ります。

1.	**はじめに**	このコースについて、画材の基礎的な使い方を学ぶ（鉛筆を削る/線を描く/グラデーションを作るなど）
2.	**木炭を使った写真模写**	明暗を感覚的に写す
3.	**立体感の表現**	モノが見える仕組みを考える
4.	**色彩と陰影の関係**	色相環をもとに色彩学の基礎を学ぶ、反対色を利用して果物の立体感を表現する
5.	**水溶性画材を使って描く**	水筆を使った表現の練習、ミクストメディア（自分にあった表現を探す）
6.	**表現の練習1（有色下地に描く）**	ミクストメディア（自分にあった表現を探す）、個別に対応する
7.	**表現の練習2**	ミクストメディア（自分にあった表現を探す）、個別に対応する
8.	**課題作品制作**	各自
9.	**課題作品制作**	各自
10.	**講評とまとめ**	作品の講評、短時間でカタチと陰影を捉えて絵にする

受講日：木曜　2025/10/9、10/23、11/6、11/20、12/4　2026/1/8、1/22、2/12、2/19、3/12

テーマ別クラス

水彩･ドローイング SYBILLA MERIAN(マリア･シビラ･メリアン)から学ぶ 自然の観察

講師：岩村 マグダレーナ　土曜14:30~16:45

S.メリアンは17~18世紀に活躍した昆虫・植物の細密画家であり、歴史上初のナチュラリスト。幼いころから昆虫に興味を持ち、それぞれの成長段階を観察し、緻密なデッサンを描き、後に植物と組み合わせた「Metamorphosen Bild」という彼女独自の作風を生み出しました。水彩とドローイングの手法を用い、花とともに昆虫の成長段階を色々な視点から観察する彼女の表現方法を学びます。

1.	**はじめに**	Sybilla Merianについて
2.	**水彩で植物を表現する**	季節の花を水彩で描く
3.	**ドローイングで植物を表現する**	花が時間経過とともに変化する様子を描く
4.	**発表①**	2.3で学んだことを活かし、一つの絵としての構図を考える
5.	**昆虫の研究と表現**	形の異なる昆虫を学び、成長段階を表現する
6.	**植物と昆虫の探求**	植物と昆虫についてより深く観察し、表現する
7.	**発表②**	植物と昆虫を組み合わせた構図を考え、表現する
8.	**課題作品制作**	各自
9.	**課題作品制作**	各自
10.	**講評とまとめ**	作品の講評

受講日：土曜 2025/10/4、10/18、11/8、11/22、12/6、2026/1/17、1/31、2/7、2/28、3/7

スケッチ Figures in motion

講師：岩村 マグダレーナ　火曜14:30~16:45

人体は複雑な構造をしており、多くのパーツが存在するため、スケッチでバランス良く、正確に表現することに苦労をされている方も多いかと思います。この講座では人体の構造の基礎から学ぶとともに、様々なアプローチ方法から、自分らしい人体の表現法を見つけることを目標とします。

1.	**人体について**	成人のプロポーションについて構造より学ぶ
2.	**年齢による違い**	年齢によるプロポーションの変化を学ぶ
3.	**文化やライフスタイルによる違い**	文化、ライフスタイルが絵画に与える影響を学ぶ
4.	**モデルドローイング**	骨格から学ぶ人体の構造
5.	**短時間スケッチ**	動きのある人体の一瞬を捉え、決められた時間内で表現する
6.	**動きのある人体①**	スポーツを行う人体の動きと表現方法を学ぶ①
7.	**動きのある人体②**	スポーツを行う人体の動きと表現方法を学ぶ②
8.	**課題作品制作**	各自
9.	**課題作品制作**	各自
10.	**講評とまとめ**	作品の講評

受講日：火曜 2025/10/7、10/21、11/11、11/25、12/9、2026/1/13、1/27、2/10、2/24、3/10

アドバンス

講師：山本 水葱　土曜 10:30~12:45　水曜 10:30~12:45

モチーフの捉え方を丁寧に探求します。量感、質感、距離感など3次元的な表現を目指します。

1.	**木炭を使った写真模写**	明暗を感覚的に写す
2.	**彫刻のクロッキー**	頭部の立体感をパステルで表現する
3.	**植物の描写**	水彩絵具の表現を学ぶ
4.	**風景の描写1**	距離感を意識して捉える
5.	**風景の描写2**	オイルパステルの表現を学ぶ
6.	**野菜の描写**	オイルパステルの表現を学ぶ
7.	**毛並の描写**	毛の流れを意識して捉える
8.	**課題作品制作**	各自
9.	**課題作品制作**	各自
10.	**講評とまとめ**	作品の講評、短時間でカタチと陰影を捉えて絵にする

受講日：土曜 2025/10/11、10/25、11/15、11/29、12/13、2026/1/10、1/24、2/14、2/21、3/21
　　水曜 2025/10/15、10/29、11/12、11/26、12/10、2026/1/14、1/28、2/11、2/25、3/18

テクニック

講師：山本 水葱　土曜14:30~16:45

丁寧な観察をもとに様々な描画表現を探求します。モチーフの自由な捉え方から個性を引き出すことを目指します

1.	**木炭を使った写真模写**	明暗を感覚的に写す
2.	**三階調で描く**	明・中・暗の3段階を意識して捉える
3.	**クロッキー１（手・顔）**	短時間でカタチと陰影を捉えて絵にする
4.	**クロッキー２（動物）**	短時間でカタチと陰影を捉えて絵にする
5.	**シルエット表現**	メインとサブ　手前と奥の表現を学ぶ
6.	**濃淡で描く**	単色の水彩絵具の濃淡のみでモチーフを捉える
7.	**オイルパステルで光沢を描く**	重厚感のある表現で金属の輝きを捉える
8.	**課題作品制作**	各自
9.	**課題作品制作**	各自
10.	**講評とまとめ**	作品の講評、短時間でカタチと陰影を捉えて絵にする

受講日：土曜 2025/10/11、10/25、11/15、11/29、12/13、2026/1/10、1/24、2/14、2/21、3/21

スタンダードコース受講概要

開講期間: 2025年 10月 ～ 2026年 3月

1コース: 全10回

募集定員: 各コース 6名～8名

受講料金: 基礎コース　111,000円 (税込)
テーマ別コース　134,000円 (税込)
(お支払いは現金、クレジットカード、または銀行振込 他で承ります)

受講対象: 高校生以上　※詳しくはご相談ください

場　　所: 銀座 伊東屋
K.Itoya 3F Workshop

【受講料金に含まれるもの】

・講座内ではご自由にお使いいただける画材をご用意しています。
(備品のため持ち帰ることはできません。ご自身でお持ちの画材、または購入した画材をお持ち込みいただくことは可能です)

・スケッチブック、紙類は全てご用意します
(お持ち帰りいただけます)

・課題作品の額装
(額装された状態でお渡しします)

コースについて

初めて受講される方は「基礎コース」もしくは「ショートコース」をお勧めします。基礎から積み上げていくことでより理解が深まります。
「テーマ別コース」の受講はアカデミー受講経験のあることが条件となりますが、はじめて受講される方で「テーマ別コース」をご希望の方は、体験講座を受講の上、講師とご相談ください。
講師が受講可能と判断した場合はご受講いただけます。＊ショートコースについては別紙をご覧ください

お申し込み方法

申し込み：お電話 (03-3561-8311) または Eメール (itoya-academy@ito-ya.co.jp)
店頭 (G.Itoya 7F) にて受付

受付期間：2025 年 9月 30日(火) まで

＊先着順にて承ります。満席の場合はキャンセル待ちとなりますので予めご了承ください。

作品展、Excursionについて

各コース講座修了後には、受講生の修了課題作品を展示する作品展を
銀座 伊東屋 本店にて行います。
不定期でExcursion (スケッチ遠足) を 開催しております。

銀座 伊東屋

〒104-0061 東京都中央区銀座2-7-15

TEL:03-3561-8311

e-mail : itoya-academy@ito-ya.co.jp

www.ito-ya.co.jp